

令和4年度
事業報告書

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

社会福祉法人大分県遺族会

【 法人本部 】

令和4年度は、懸案だった法人の合併が具体化し、大きく前進した年でありました。合併の相手方となったのは社会福祉法人新樹会であり、協議を進める中で昨年10月には新樹会による大分県遺族会の吸収という方式を選択することとした合併基本合意書が交わされました。

そして、令和5年3月には理事会、評議員会において合併契約の締結が承認され、合併認可の申請を行う段階まで進みました。

1. 監査会の開催

◎令和4年6月7日（火）午後2時00分から

出席者 理事長、監事2名

監査の結果、適正に処理されているものと認められた。

2. 理事会の開催

◎第1回理事会

開催日時 令和3年6月14日（火）午後2時00分から午後2時45分まで

出席者 理事長、理事6名 監事2名

議題 ①令和3年度事業報告及び決算の承認について

②評議員会の招集について

議決結果 すべて原案通り決定。

◎第2回理事会（決議の省略）

決議日 令和4年8月29日

出席者 理事7名 監事2名

議題 ①社会福祉充実計画の策定について

結果 ①原案どおり承認。

◎第3回理事会

開催日時 令和4年12月22日（木）午後2時00分から午後2時50分まで

出席者 理事長、理事4名 監事1名

議題 ①土地の取得について

②積立資産の目的外使用について

③補正予算について

④社会福祉充実計画の変更について

⑤評議員選任・解任委員会委員の選任について

⑥法人の合併について

⑦評議員会の招集について
議決結果 すべて原案通り決定。

◎第4回理事会

開催日時 令和5年3月1日（木）午後2時から午後2時50分まで
出席者 理事長、理事5名、監事1名
議題 ①期末一時金の支給について
②令和4年度第2次補正予算について
③合併契約の締結について
④評議員会の招集について
議決結果 議案はすべて原案通り可決。

◎第5回理事会

開催日時 令和5年3月27日（月）午後2時から午後2時50分まで
出席者 理事長、理事4名、監事1名
議題 ①令和5年度事業計画及び資金収支予算について
②就業規則等の一部改正について
議決結果 議案はすべて原案通り可決。

3. 評議員会の開催

◎定時評議員会

開催日時 令和4年6月29日（水）午後2時から午後2時40分まで
出席者 理事長 評議員7名 監事1名
議題 ①令和3年度決算に係る計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認について
議決結果 原案通り可決。

◎第2回評議員会（決議の省略）

決議日 令和4年9月16日
出席者 理事長 評議員8名
議題 ①社会福祉充実計画の策定について
結果 ①原案どおり承認。

◎第3回評議員会

開催日時 令和5年1月11日（水）午後2時から午後2時40分まで
出席者 理事長 評議員6名
議題 ①社会福祉充実計画の変更について
議決結果 原案通り可決。

◎第4回評議員会

開催日時 令和5年3月17日（金）午後2時58分から午後3時20分まで
出席者 理事長 評議員7名
議題 ①合併契約の締結について
議決結果 原案通り可決。

4. 法人の合併について

合併に関する協議の開始から合併契約の締結に至る主な経過は次のとおりです。

- 令和4年5月
社会福祉法人新樹会が合併に関心を示しているとの情報提供があり、当法人の理事長と新樹会の理事長との間で合併に関する協議を開始しました。
- 令和4年10月11日 合併基本合意書
両理事長の間で合併の方式を吸収合併（当法人が新樹会に吸収される）とする合併基本合意書、及び秘密保持契約書が交わされました。
- 令和4年12月22日 第3回理事会
合併基本合意書に基づき合併協議を進めることができることが承認されました。
- 令和5年1月11日 第3回評議員会
合併基本合意書に基づき合併協議を進めることができることが承認されました。
- 令和5年1月23日 大分市への説明
大分市役所に出向き、新樹会と合併に向けて協議を進めていることを説明し、指導、助言をお願いしました。
なお、新樹会も1月27日、市役所に出向き説明を行った。
- 令和5年2月9日 合併検討委員会
新樹会本部において合併検討委員会を開催し、今後の進め方や職員の処遇などについて協議を行いました。
- 令和5年2月18日（土） 職員説明会
合併について職員の同意を得ました。
- 令和5年2月25日（土） 保護者説明会
合併に関するお知らせを配布し、説明会を2月25日に開催しました。
- 令和5年3月1日（木） 第4回理事会
合併契約の締結が承認されました。
- 令和5年3月17日（金） 第4回評議員会
合併契約の締結が議決されました。

5. その他

(1) 社会福祉充実計画の策定について

令和3年度決算で社会福祉充実残額が12,160,00円生じたため、令和4年度から令和6年度を実施期間とする社会福祉充実計画を策定し、実践しました。

その後、隣接地の買収という新たな案件が生じましたので、社会福祉充実計画の変更手続きを行いましたが、買収が不調に終わったため社会福祉充実計画の変更も不要となり、変更の認可申請を取り下げました。

(2) 用地買収について

園庭が手狭であり、拡張が懸案となっていたところ、園庭南側隣接地が売りに出されていたことからこれを取得することとしました。

持ち主側に1,800万円の価格を提示し、相手方も了承していましたが、最終段階で相手方が価格を引き上げてきたため、買収を一旦中断することといたしました。

【保育所】

令和4年度も新型コロナの影響が多方面に及びましたが、年明け以降は感染者も少なくなり、行事等も予定通り実施することができました。

一方、保育士6名が産休・育休を取得したため保育士不足となり、入園希望があつても受け入れることができないということもありました。このため保育士の中途採用に努めましたが保育士不足が続いており、思うように採用できませんでした。

1. 保育所の運営

(1) 児童数

① 定員

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	20	30	35	35	35	35	190

② 入所児童数の推移（人）

年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	6	6	7	7	7	7	8	10	12	12	12	12
1歳	23	23	23	23	23	23	23	23	24	24	24	24
2歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	29
3歳	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	35	35
4歳	32	32	32	32	32	31	32	32	32	32	33	33
5歳	35	35	35	35	35	34	35	35	35	35	35	35
計	160	160	161	161	161	159	162	164	167	167	169	168

③ 延べ児童数・前年度比較（人）

年齢	令和4年度		令和3年度		増減	
	延べ数	月平均	延べ数	月平均	延べ数	月平均
0歳	106	8.83	155	12.92	▲49	▲4.09
1歳	280	23.33	313	26.08	▲33	▲2.75
2歳	359	29.91	357	29.75	2	0.16
3歳	409	34.08	352	29.83	57	4.75
4歳	385	32.08	414	34.50	▲29	▲2.42
5歳	419	34.91	413	34.42	6	0.49
計	1,958	163.16	2,004	167.00	▲46	▲3.84

(2) 職員数

① 令和4年4月1日の職員数

4月1日付で正規職員の保育士1名、パートの調理員2名を採用しました。

この結果、職員総数は31名となりました。

ア 正規職員 所長、事務長、主任保育士、保育士18名、看護師1名、栄養士3名

イ パート職員 保育士4名、調理員2名

② 中途採用職員 3名

ア 正規職員 なし

イ パート職員 保育士3名

③ 令和4年度中の退職職員 3名

ア 正規職員 保育士3名（1名は1月末、2名は3月末）

栄養士1名（3月末）

イ パート職員 保育士1名（3月末）

2. 保育計画の実施

(1) 安心・安全いきいき保育の徹底

- ・保護者に安心して預けてもらえるよう、朝夕の子どもの受け渡しには特に注意を払っています。
- ・家庭的な雰囲気の中で一人一人を大切にした保育を実践しています。
- ・野菜や草花の栽培、動物とのふれあい、園外体験学習などを通して自然とかかわりを学べるようにしています。
- ・わらべ歌、絵本の読み聞かせなど、感性を磨く取り組みも行っています。
- ・日本の伝統文化や伝統行事を積極的に取り入れています。

(2) 心身の健全発達

「たくさん遊んでおいしい給食を食べて心地よい眠りにつく」という園生活が自然と身につくように、様々な工夫を行っています。

- ・コロナ対策もあって遊びやふれあいは距離を取らざるを得ませんが、できるだけ異年齢の子どもたちが触れ合えるよう努めています。
- ・砂遊び、泥んこ遊び、縄跳び、竹馬、一輪車など外遊びができるだけ多く取り入れるとともに、薄着保育、はだし保育にも取り組みました。竹馬や一輪車は見違えるほど上手に乗りこなせるようになりました。
- ・あやとり、けん玉、こま回しなど伝承遊びも積極的に取り入れています。けん玉は糸が何度も切れるぐらい熱心に遊んでいます。こま回しもずいぶん上手にできるようになりました。

(3) 年間行事

新型コロナ感染防止の観点から三密になりそうな行事など一部再開できなかつた行事もありましたが、夏祭りや運動会、発表会、卒園式などは参加人数を制限したうえで実施しました。

(4) 地域とのかかわり

新型コロナの影響で昨年度に引き続き中止せざるを得ませんでした。開催が決まった「府内ぱっちん」についても、コロナの感染状況などから参加を見送りました。

3. 給食

健康な生活を基本として「食を営む力」の育成に向け、その基礎を養うこと目標に様々な取り組みを行ってきました。

- ・子どもの発達段階や栄養バランスを考えた給食を心がけました。
- ・行事食は、食を通じて日本の伝統行事を学べるように工夫しました。
- ・食物アレルギーの子どもについては、食材の選定に細心の注意を払いました。
- ・気候のいい時期は、コロナ対策を兼ねて屋外で給食を取ったりしました。

4. 健康管理

園児の健康管理は健全な保育を行っていくうえで極めて重要であり、日々細心の注意と指導を心がけてきました。

(1) 日々の健康管理

保育士による朝夕の視診や検温を行い、発熱や感染症などの症状の早期発見に努めるとともに、嘱託医との緊密な連携のもと早期に的確な治療を受けさせるなどの対応をとっていました。

(2) 検診

小児科検診は西の台医院に、歯科検診は大谷小児科歯科に委託してそれぞれ年2回実施しました。

5. 安全管理

(1) 事故防止

登園、降園時における安全管理に気を配り、設備や遊具の安全点検とその使い方の指導も行っています。

(2) 防火・防災・防犯

消防計画に則って、防災教育や消火訓練、避難訓練、不審者対応訓練などを定

期的に実施しました。

また、園庭東側のフェンスの建て替え、門扉の設置などの防災、防犯対策を行いました。

(3) 感染症対策

新型コロナウイルス感染防止のため様々な対策を実施しました。

- ・マスク着用、手指消毒を徹底しました。
- ・園舎内の消毒、除菌清掃、換気などを徹底しました。
- ・園児の昼食は密にならないよう配慮し、園庭での摂食も行いました。
- ・園児に感染者が発生した場合、担当職員はこの抗原検査キットによる検査を行って陰性であることと体調に変化もないことを確認することを徹底しました。

6. 職員の待遇

(1) 職員待遇の充実

① 変更改善手当 I、IIを毎月の給与で支給

待遇改善手当 I、IIは年度末に一括支給していましたが、令和4年度から毎月支給に変更しました。

なお、残額がある場合は年度末に支給しました。

② 年度末一時金の支給

産休・育休取得者が多かったにより一人ひとりの保育士の負担が大きくなつたことから、その勞に報いるため保育業務に従事する正規職員を対象に一時金を支給しました。

また、電気代をはじめ諸物価が高騰し、職員の生活を圧迫していることから、正規職員全員に物価高騰対策支援金を支給しました。

③ 定年の延長

定年を65歳に延長しました。

④ パート職員の時給引上げ

パート保育士については、午前7時から8時までと午後5時から7時までの時給を100円引き上げました。

(2) 職員の健康管理

① 定期健診

年1回実施。新規採用職員（パートを含む）は採用時に健康診断書を提出。

② 検便

調理、保育に携わる職員は全員月1回実施しました。

③ 新型コロナ対策

職員に抗原検査キットを配布し、定期的な自己検査を徹底しました。

(3) 労務管理

社会保険（健康保険、厚生年金）や雇用保険の手続きは社会保険労務士に委託しており、職員の採用や退職、産前産後休暇や育児休業の取得に伴う各種手当の支給などの事務が迅速に行われています。

なお、4年度は新型コロナ罹患者の傷病手当金申請や園内感染した職員の労災休業給付申請などの事務などもありました。

- ・令和4年度中の産休・育休取得者5名、男性育休取得者1名

(4) 職員研修

令和5年度より処遇改善手当Ⅱの支給要件が厳しくなり、キャリアアップ研修の終了が必須条件となることから、できるだけ多くの職員に当該研修を受講させよう配慮しました。

一方、内部研修は月1回のペースで実施し、職員全体の共通認識、目的意識の共有を得ることができました。

(5) 事務改善・職場環境改善

事務処理の効率化を図ることは職員の負担軽減につながり、結果として処遇改善にも寄与することから、積極的に取り組みました。

- ① 事務処理の効率化 ノートパソコン3台を購入
- ② 職場環境の改善 職員用冷蔵庫の買い替え

7. 会計処理

経理規程に基づき、予算の適正な執行に努めるとともに、公認会計士と連絡を密にしながら、正確な会計処理を行ってきました。

令和4年度 職員研修

月	研修名	参加者
4月	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
5月	大分県保育部会 保育士会	江藤
	大分県保育部会 保育・調理部会	江藤
	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
6月	大分市中央ブロック 主任会	江藤
	大分市教育委員会 幼保小連絡研修会	志手
	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
	調理担当研修	波多野
7月	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
8月	大分市 キャリアアップ研修(食育アレルギー)	内田
9月	大分市キャリアアップ研修(障がい児)	實崎・小野
	大分市キャリアアップ研修(幼児保育)	志手
	施設代表者会	平松
10月	献立会議	後藤
	大分市キャリアアップ研修(保護者支援)	松田
	認可保育所事務説明会	平松
	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
11月	赤十字幼児安全法研修	外山
	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
12月	ネットワーク会議	平松
	大分市キャリアアップ研修(食育)	波多野
	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
1月	中央ブロック 献立会議	眞田
	大分県保育部会 保育・調理委員会	江藤
	園内研修(保育所主催)	正規職員全員
	中央ブロック 園長会	平松